

パワーポイントの説明

アルファベットの**大文字**を習ったので、全部**大文字**にしています。

HAPPY BIRTHDAY

イギリス・・・ 特別に祝う誕生日がある。1歳, 16歳, 18歳, 21歳は節目の誕生日とされることが多い。その後, 30歳, 40歳, 50歳, 60歳, 70, 80, 90歳。
100歳になれば, 国王からの電報が届く(申し込みが必要)という非常に重要な節目の誕生日となる。結婚60, 65, 70周年も申し込めばもらえる。

<https://www.royal.uk/anniversary-messages>

【参照】

<https://www.thebigdomain.com/big-journal/ultimate-guide-milestone-birthdays>



アメリカ・・・ アメリカ国民であれば, 申し込めば, 大統領からカードが届く。

<https://www.whitehouse.gov/presidential-greeting/>

誕生日だけでなく, いろいろなケースのカードがある。

25歳の誕生日は, 他の誕生日よりも重要な意味を持っている。四半世紀を迎えるこの時期は, すでに経験を積み重ねながら, 新たな挑戦を模索する時だから。【私の学校のALTは25歳の誕生日に間に合うように, アメリカに一時帰国していました。】

【参照】<https://www.ncgcommunity.com/post/our-25th-birthday>

THANK YOU

記憶が新しいうち, できれば3日以内に送る。

でも, 感謝の気持ちを伝えるのは大事なので, 遅くなっても大丈夫。

【参照】

<https://ideas.hallmark.com/articles/thank-you-ideas/thank-you-messages-what-to-write-in-a-thank-you-card/>

MERRY CHRISTMAS (HAPPY HOLIDAYS)

D

相手がクリスチャンだと、MERRY CHRISTMAS。
他の宗教の場合(または、信仰が分からない相手には
Happy holidays! (=よい休暇を!)
Season's greetings.(=季節のご挨拶を申し上げます)



また、カードを部屋に飾るので、11月の第4木曜日の感謝祭からクリスマスまでに届くように送る。

イギリスでは十二夜と呼ばれる1月6日まではクリスマス期間。
一人あたり1年で55枚のカードを送る。その購入者の85%が女性。



オーストラリアは夏だが、することは北半球の国とさほど変わらない。前夜にサンタクロースに「プレゼントを運んできてくれてありがとう」のクッキーを残し、いろいろな種類のサプライズでストッキングをいっぱいする。サンタのトナカイにニンジンを出す人もいる。毎年クリスマスイブには、何百人ものサーファーがサンタのスーツを着てココアビーチに向かい、波に乘ります。クリスマスを祝う楽しいイベントで、地元の人や観光客がビーチに集まる。

アメリカ・・・サンタクロースにクッキー(オレオなど)とミルク、トナカイにはにんじん。

イギリス・・・サンタにはブランデー(グラス)、ミンスパイ、トナカイにはにんじん。

【参照】

オーストラリア

<https://blog.remitly.com/lifestyle-culture/christmas-in-australia/>

アメリカ

<https://www.history.com/news/dont-forget-santas-cookies-and-milk-the-history-of-a-popular-christmas-tradition>

イギリス

<https://metro.co.uk/2018/12/20/put-brandy-mince-pies-carrots-santa-8270847/>

<https://www.writersandartists.co.uk/advice/illustrating-greeting-card-industry>



←ミンスパイ(ドライフルーツで作ったパイ)

GET WELL SOON(テキストは載っていません)



フルーツバスケット, 焼き菓子, 花に添えることも。

避けた方がいい内容
決まり文句を使う
状況を軽視する
相手の経験と自分の経験を比較する
哀れみを込めた言葉(「気の毒に」など)
「数週間で良くなる」など

【参照】 <https://www.grammarly.com/blog/get-well-soon/>

HAPPY VALENTINE'S DAY

アメリカの小学校では、バレンタインカードを交換するというイベントがある。

1週間くらい前には、先生からクラス全員の名前の書かれたプリントが配られます。お店には、バレンタイン用のミニカードが売られている。クラス全員分が1セットになっていて 自分の名前と相手の名前を書くだけの簡単なもの。シール, タトゥー, 鉛筆などをセットする



【参照】<https://america-info.site/valentines-day-origin>

HAPPY EASTER



イースターは春分の日後の、最初の満月の次の日曜日。イエス・キリストの復活を祝う聖書の祝日。今では世界中の多くの人々が宗教的信念に関係なくイースターを祝っている。

イースターのカードを書くときに大事なポイントは「幸せな休日」であるということ。宗教的な祝日なので、自分も送る相手もクリスチャンなら、聖書の一節を書くのもいいらしい。

【参照】

<https://www.proflowers.com/blog/easter-card-messages>

HAPPY HALLOWEEN

ハロウィンにグリーティングカードを送るのは伝統ではない。ハロウィンは、楽しいし、人とつながる絶好の機会。子どもたちにとって、ハロウィンカードをもらうことは、ハロウィンのワクワク感を高めるもの。大人にとって、ハロウィンカードは郵便受けの楽しいサプライズ。

【参照】

<https://blog.visual-paradigm.com/why-should-we-send-greeting-cards-in-halloween>

<https://ideas.hallmark.com/articles/halloween-ideas/halloween-wishes-what-to-write-in-a-halloween-card/>



HAPPY THANKSGIVING

友だち、家族だけでなく、仕事場の同僚や従業員に日頃の感謝を伝えるのが、サンクスギビングカードの特徴。軽いトーンではなく、真面目に書く。

例 I appreciate the joy and positive-attitude you bring to the office. I hope your holiday is bright and fulfilling.

会社にもたらす喜びと前向きな姿勢に感謝します。あなたの休日が明るく充実していることを願っています。

【参照】<https://happycards.com/blog/thanksgiving-card-messages/>



年賀状

英語圏には年賀状はないが、MERRY CHRISTMAS AND HAPPY NEW YEARと書いているカードもある。



中国や台湾は、旧正月にカードを送り合う。

韓国にも「年賀状」があるが(封筒に入れる)グリーティングカード。個人的なものではなく、会社の取引先など、かしこまったもの。韓国は年賀状がない代わりにクリスチャンが多いので、クリスマスカードを個人的には送る。

【参照】

中国・台湾 https://www.post.japanpost.jp/int/ems/greeting/situation/newyear_other.html

韓国 <https://www.keckotoba.com/kankokunengajyou>
https://www.spintheearth.net/travel_korea_xmas/

その他

カード専門店では有名なのはHALLMARK。

